# 一人 | 台端末の効果的な活用に向けた取組

越前市王子保小学校

# I 取り組みの概要

本年度は、児童が授業で一人I台端末を効果的に使い、「進んで考え、対話的な学びの中で、自分の考えを深める子の育成〜自ら率先して自分の思いや考えを表現し合い、互いの良さを認め合う子をめざして〜」を研究主題に、タブレットの効果的な活用に取り組んだ。

# ①一人 | 台端末活用を通して子どもにつけたい力を明確化

# ・表現カ

絵が苦手な児童、字を書くのが苦手な児童もタブレットの写真や文字入力機能を使って、レイアウトを考えながら表現する。また発表が苦手な子も、タブレット内の資料を使うことにより、自分の言葉で楽しんで発表する。

# ・情報収集力

ICT機器を使って必要な情報を入手する。悪質な情報を流出したり、信じたりしない。

### ・コミュニケーションカ

自分の意見を友達に伝えたり、一緒に考えたりする。相手の気持ちを考え、互いの良さや違いを認め合いながら書き込みをする。友達の多様な考え方をヒントに自分の考えを修正したり、深めたりする。

### ②低・高学年の目標を設定

#### 低学年

基本的な学習のルールを身に付け、自分の思いや考えを伝え、他の人との考えを比べながら、気づきを深める。

- ・話し方名人、聞き方名人の「あ・い・う・え・お」を常に 意識させ定着させる。
- ・相手の話を聞いて、反応した り、友達の考えを取り入れて、 話したりする。
- ・体験したことや考えたこと を文章に書いたり発表したり する。
- ・ペアで考えを伝え合う。
- ・タブレットの基本操作に慣れる。

#### 高学年

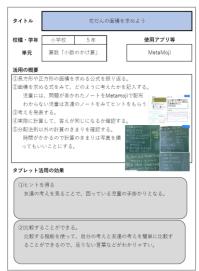
目的意識をもって「聞く」「考える」「話す」ことで、自分の考えを広げ、深める。

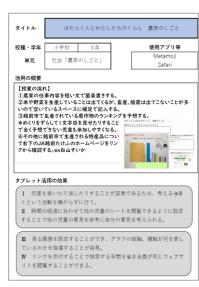
- ・話し合い活動を取り入れる場 面を精選する。
- ・モデルの中から良い表現の仕方を学び、自分の表現に活用する。
- ・振り返りの時間を設けること で、自分の考えの広がりや深ま りを確認する。
- ・iPad を活用し、自分の考えと他の人の考えを比べ、気づきを深める。

# ③授業実践の公開

- ・低・高学年部会で、一人 | 回以上授業を公開する。
- ・教科は自由とし、タブレットを効果的に活用する。
- ・指導案等の作成はしない。授業を行うときには、 日時、単元名、授業の観点等を記載した「校内授 業計画」を Teams 上にアップし、参観者はアド バイスや感想等を記入する。
- ・授業実践後、毎月最終週に部会をもち、成果と課 題を記録に残し、次の授業の改善に繋げる。
- ・実践内容、研究して作成した教材、ワークシートなどは、共有財産として残していく。(タブレット活用シートを実践後作成し、フォルダ 内に格納する。)







校内公開授業計画

低 ・ 高 学年部会 月 日( )

参観しての感想、アドバイス等

本時の目標

授業の観点

# 2 成果と課題

- ・ICT を利用することで、学習内容に関心をもち、主体的に学習に取り組もうとする児童が増えたが、予定より授業時間を多く費やしてしまうこともあったため、今後はどのような学習場面で、どのように活用するのか、授業のねらいに応じたタブレットの活用方法を意識して教材研究し、実践していく。また、各部会で実践内容やその成果と課題を共有し、記録していくことで全教員のスキルアップに繋げる。
- ・教師にも得手不得手があり、先進的な教師に合わせることは難しいが、教師間の格差が少しでも減っていくように、我々教師がつながり合い、学び合いながら研修を積み、無理なくスキルアップしていかなければならない。

以上のことをふまえ、今後も一人 I 台端末を効果的に活用した授業の研究に取り組んでいきたい。